R I. 第2620地区　静岡第2分区
三島西ロータリークラブ
週報
第2007号

事 務 所　静岡県三島市中央町4番9号　2F
TEL〈055〉976－6351　FAX976－6352
例 会 場　静岡県三島市梅名393－1　ブケ東海三島
TEL〈055〉984-0120
会　長　諏訪部照久　　幹　事　千葉　慎二

広重版画より　三島　朝霧

第2070回例会

2015.5.7晴

司　　会　栗原達治君

国歌斉唱　**四つのテスト**

ロータリーソング　「奉仕の理想」
指揮　三田明宏君

会長挨拶

会長　諏訪部照久君

皆さんこんにちは。今日は連休あけの例会で、まだ連休の余韻が残っている方もいるのではないかと思いますが、私は早く仕事バージョンの生活へ戻したいと思っています。
ところで、今年の連休は日並びが良く例年以上に盛り上がったとのことです。国内旅行者数では1969年以来過去最高で、前年比3%増の約2,336万人でした。そのうち家族連れは6.9%増の全体で70%をしめているとのことです（JTB発表）。一方、連休の訪日外国人数はまだ発表されていませんが、前年比大幅増が見込まれています。ちなみに2月の資料では、一位は中国で約36万人（前年比260%）、二位は韓国で約32万人（前年比139%）、三位は台湾で約28万人（前年比145%）、四位は香港で約11万人（前年比169%）です。こ原因としては、2月は中国では春節なので多かったのと、全体的には円安の影響が大きかったのでしょう。しかし、この一位と二位の中国と韓国は日本政府との関係が良くないにもかかわらず訪日人数は増加しています。特に中国人は韓国との関係がよさそうに見えますが、訪韓者が減り訪日者が増えていて不思議に思います。四月には花見ツアーが人気で、中国では訪日ビザの用紙が足りなくなり代替え紙で対応したそうです。又、韓国人にも人気が殺到したツアーでした。逆に日本人の韓国への旅行者数は激減（前年比80%）しています。この現象は、執拗な反日政策を行ってきたツケだと言う評論家もいます。もしそれが原因だとするならば、やはり“四つのテスト”の「好意と友情を深めるか」で解決することが得策でしょう。
国と国には色々な問題を抱えていますが、最終的には人と人の輪が大切だと思います。
よって、ロータリーの輪を世界中に広げられることを祈念しまして会長の挨拶とさせていただきます。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト　　木村安紀夫さん
（伊丹・宇田川・椙山君のゲスト）

出席報告

	出席総数	出　席　率	メ　ー　ク ア　ッ　プ	修　　正 出　席　率
前々回	36/42	85.71%	38/42	90.48%
今　回	39/46	84.78%	会員総数	48名

欠席者　窪田君、瀬川君、長田君、橋本君、古川君、矢岸君、米山君

幹事報告

幹事　千葉慎二君

①本日は、佐々木さんの卓話。山口さんの入会式。
②5月14日（木）の夜間例会は苗栗派遣中学生の帰国報告会。
③5月第3例会は例会日・例会時間・例会場変更。
　5月24日（日）10:30～14:30
　国際交流フェア、三島商工会議所
④5月28日（木）は矢野さんの卓話（橋本さんから交代）。
⑤5月13日（水）に、長泉RCの30周年記念例会。会長幹事で出席します。
⑥訃報。せせらぎ三島RCの根津延和さんがお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

2014～2015年度
国際ロータリー会長
ゲイリーC.K.ホァン

ロータリーに輝きを

おめでとう

会員誕生日　矢野君、花房君
奥様誕生日　亥角君
結婚記念日　前田(博)君

スマイルボックス

◆伊丹君、三島市議選挙、藤江様、当選おめでとうございます。又、私の実家から出た伊丹雅治に対し皆様のあたたかい応援のもと当選させていただきました。ありがとうございました。これから皆様の為に一生懸命働く事と思ってます。
◆室伏君、町内会長の役をバトンタッチできました。心は五月晴れです。
◆佐々木君、本日卓話をやらせていただきます。貴重な時間ありがとうございます。

卓　話

人との出会いによって導かれる人生

佐々木雅浩君

1945年　山形市生まれ
1・出生:両親を始め数えきれないご先祖様同士の出会いに、畏敬の念を抱きます
2・後から知るようになるのですが、胎児のときに母親は重度なる結核で出産を無理すれば母子共に危険で、うまく行ってもどちらか片方が犠牲になると言われていたそうです。「死にそこないの雅浩」はもちろん結核で虚弱でした。パスと言う薬を飲んで、定期的にアイソトープ室に入る治療を長く続けて完治しました。小学4年の時親父が警察官をやめ民間の会社に勤めることになり、同じ山形市内ですが、転校しました。
3・産みの母親(敏子さん)と育ての母親(テツイさん):中学2年の時二人の母親がいることを教えられました。
4・高校1年～2年剣道部、3学期に、応援団長に推薦され歴代団長の不衛生な帽子をいやいやながら拝受した。1千名を超える全校生の前で校歌や応援歌を指揮する醍醐味は格別のものがありました。
5・修行3年間親父の知り合いの会社で家業を継ぐ準備をはじめました。池野勉常務に人生計画書を作るように言われ、家庭は早く作れと言われ、22歳で明子さんと結婚することになり媒酌人を務めてくれました。25歳の時、脳梗塞で父親が倒れ家業を承継することになりました。28歳の時、洗剤による環境汚染に興味を持ち、アメリカ製の洗剤販売にかかわり、家業内容が一変しました。社員旅行の時に野口英世の生家に刻まれた柱文字「志し得ずば再びこの地を踏まず」を見て共感し、29歳で家業整理して、低公害洗剤販売に専念するようになり山形から仙台に転居しました。洗剤販売会社の日本社長石川和雄さんに国際部の幹部研修をすすめられ、2週間受講して様々なカルチャーショックを受けました。
6・有吉佐和子「複合汚染」を繰り返し繰り返し読んで、洗剤だけでなく、食べ物の化学物質汚染の酷さに驚愕を覚えました。石川さんの勧めで、昔焼津駅前にあった「(株)海洋牧場」の深海ザメ肝油の販売会社を、もうひとつ立ち上げることになりました。当時焼津駅前の海洋牧場がスポンサーだった、静岡県焼津市大崩海岸の小浜診療所で故横田良助医学博士と出会い、完全無欠な人間が、生活習慣の乱れで健康を害し病気になるのであり、「人間本来病なし」「自己免疫力」「自己治癒力」の存在を知る。
7・32歳(1977年)(株)新健食・正食と健康を守る会を創業ー生活習慣病を予防出来るのは本人だけと痛切に感じ、会員制ウエルネスクラブ「正食と健康を守る会」を創設しました。洗剤会社の人脈から、福岡・大阪・愛知・埼玉・仙台・札幌に拠点を作り食生活改善と深海ザメ肝油販売活動を開始しました。
8.37歳～41歳の5年間で当時の厚生省の技官と(財)日本健康・栄養食品協会のメンバーと、ヨーロッパ・アメリカ・アジア健康産業事情視察を行いました。
9.42歳(1987年)海外視察を踏まえ、滞在型生活習慣病予防改善施設「富士ウエルネスセンター」を開設しました。前身の小浜診療所を駿河平診療所に変え駿河平鍼灸治療院も併設しました。
10・47歳(1992年)アメリカ非正当療法癌学会(カルフォルニア州ロスアンゼルス郡パサディナ)に、医事評論家の今村光一先生に引率されて「第20回アメリカ非正統療法癌学会」と、関連医療施設を見学しました。
11.49歳(1994年)サプリメント製造工場(株)ニュー・ヘルスフーズ創業、平井勝美管理栄養士を社長に任じ、メインの商品である、深海鮫肝油「マリンO2」を始め全ての商品を、原料から製品まで自社工場で製造することで、会員皆様に安心、安全な商品を、責任を持ってお届けできるようになりました。
12・51歳(1996年)生活習慣病を予防する上で腸内環境改善は必然の条件で、欧米では、コロン・ハイドロセラピー(薬品を使わない腸内洗浄)は、広く普及しておりました。「エドガー・ケイシー」センターを訪問して、機械式腸洗浄を体験しました。
13・57歳(2002年)センターへ、コロンハイドロセラピー機械式腸洗浄器を設置して「医師の診察の上、看護師が施術する」システムを構築しました。
14・62歳(2007年)伊丹秀之さんの紹介で、三島西ロータリークラブ入会
15・67歳(2012年)川上進盟さんは、気圧の微調整を繰り返すことで、細胞のミトコンドリアに働き掛け新陳代謝を促進し、ATP(アデノシンサンリン酸)活動エネルギーが、増幅されることに気が付き、調圧ルームを開発しました。早速お会いして長年の苦労話をお聞きしてセンターに設置しました。
16・67歳(2012年)鈴木正二さんの紹介で、裾野市倫理法人会入会
17・現在:沖縄・長崎・熊本・大阪・長野・東京・札幌、・全国7会場を年4回づつ講演会を開催しております。
全ての出会いに感謝し、生涯現役で、一隅を照らして参ります!

※紙面の都合で新会員紹介・理事会報告は次号に掲載します。

(週報担当:川名正洋)